

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>仕様書2. (3) ②参加団体の取組把握</p> <p>「全国PFの情報基盤として、既に運用している地域循環共生圏のウェブサイト (<a href="https://chiikijunkan.env.go.jp/">https://chiikijunkan.env.go.jp/</a>) を改修する。改修にあたっては、「令和7年度地域循環共生圏の創造に向けた戦略的広報事業」において検討されている改善案」とありますが、現在の改善案をご教示願います。</p> <p>また、本業務において「令和8年度地域循環共生圏に係る戦略的広報業務」の請負事業者とは、どのような連携や協力が必要でしょうか？</p>	<p>ウェブサイトについて、主に以下の改修を検討しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトの利用者が「自分に欲しい情報」を得やすいよう、サイト構成やデザインを抜本的に見直し</li> <li>・地域循環共生圏に関する取組事例等の情報を検索・閲覧しやすくするための機能の強化</li> </ul> <p>また、「令和8年度地域循環共生圏に係る戦略的広報業務」の請負事業者は、仕様書2. (3) ①の「地域循環共生圏全国プラットフォーム会議」の構成員となるため、当該事業の内容を踏まえた会議進行とするとともに、得られた示唆を必要に応じて業務全体に反映していただくことを想定しています。</p>
2	<p>仕様書2. (3) ④「マンダラ」を活用した地域循環共生圏づくりの支援</p> <p>関東地方及び四国地方のEPOとの協力とありますが、それ以外の地域のEPOが同様の協力や試験的な支援を希望された場合は、対応する必要がありますでしょうか？</p>	<p>関東地方及び四国地方以外の地域のEPOにおいて、同様の試験的な支援が行われることは、本業務では想定しておりません。</p> <p>一方で、各地方EPOは「マンダラ」の活用に関し知見を有しているため、仮に情報整理にあたって協力の申し出があった場合には、可能な範囲でご対応いただけると、業務が進めやすくなると思います。</p>
3	<p>仕様書2. (4) 過年度事業のフォローアップ調査・分析</p> <p>「各調査の結果については、事業開始後に環境省から提供する。」とありますが、提案内容を検討するにあたり、調査結果の全体の傾向や特筆すべき点があればご教示願います。</p>	<p>過年度のフォローアップアンケートでは、事業自体に対する感想や、事業期間終了後の地域プラットフォーム活動の継続状況（地域プラットフォームの形態が事業実施当時と変化している場合も継続に含む）、事業創出の状況等について確認しています。回答率は凡そ半数程度です。</p>